

組合員皆様の保養所 *Sakura Resort Hotel Ishigaki*  
**さくらリゾートホテル石垣**



社内研修や記念旅行、  
 永年勤続・優績者への表彰制度に:  
 日本最南端の楽園「石垣島」で  
 くつろぎの時をお過ごしください。

組合員様ご利用室料

| 区分        | 料金      |
|-----------|---------|
| Aタイプ(2人)  | 9,600円  |
| Bタイプ(2人)  | 14,400円 |
| ロフトなど(1人) | 2,500円  |
| Aタイプ(1人)  | 7,800円  |
| Bタイプ(1人)  | 12,600円 |

夕食料金  
 (税込) Aセット／2,200円  
 Bセット／3,850円

申込受付は、利用希望日の3ヶ月前からとなっております。  
 宿泊の取消は、その連絡日により以下のキャンセル料を申し受けます。  
 宿泊当日及び宿泊前日 100% /宿泊2日～4日前 60% /宿泊5日～7日前 30% /宿泊8日～21日前 10%



アソシエーションニュース  
*Association NEWS*

エス・バイ・エス事業協同組合

組合だより

2025  
**1月号**  
 季刊



CONTENTS

- 新年のご挨拶
- 組合員様ご紹介 vol.19【株式会社アイ・ジャパングループ様】
- UC・ETCカードの割引方法が変わります
- AdBlue(アドブルー)のご案内
- 平日朝夕割引の見直しに向けて
- 名車ファイル vol.31

# あけましておめでとうございます

皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。併せて、日頃の当組合への格別なるご支援、ご協力に厚くお礼申し上げます。昨年は米国大統領選挙の年で、大統領選挙の年は統計学的に景気が浮上する年と言われており、事実昨年の株式市場は米国ダウで4万ドル越えの史上最高値を更新しました。しかし我が国は、17年ぶりとなる日銀の利上げがありましたが「ドル高・円安」の流れは変わらず、日経平均は3月に4万円を超えるもその後はさえない展開でした。今後の経済状況は、伝統的な経済循環によらない主要国財政界重鎮の発言、特に米国大統領の政策方針を追う動きが続くと思われます。実体経済に目を向けてみると、円安による資材価格の高騰が、幅広い産業に大きな影を落としました。とくに当組合に多くが加入いただく運送業、観光バス事業、更には建設業に於いても甚大な影響を与えております。2024年問題においても各業種において労務費を中心とした販売管理費の増加は著しく、予断を許さない状況となっております。コストパッケージ型の物価上昇の中、米国を中心としたマネー膨張による景気高揚の実感を得ることができず、年を越すこととなりました。このような厳しい経済状況の下、当組合は中小企業の喫緊の課題である経費削減及び事業継続のための情報提供に努め、高速道路におけるETCカード割引の充実、新燃料カード及びアドブルーの取り扱い、「さくらリゾート石垣」、「洞爺湖カトレア」等の福利厚生に注力し、皆様に寄り添ったサービスの提供を模索してまいりました。又、営業面においては、全国の信用金庫との提携を「29金庫」まで増加させることで、安定的な営業基盤を構築いたしました。



エス・バイ・エス事業協同組合  
理事長 松浦 良一

今年は「乙巳」年です。「巳」は蛇のイメージから「再生と変化」を意味します。脱皮し強く成長する蛇は、その生命力から「不老長寿」を象徴する動物、または神の使いとして信仰されてきました。2013年、癸巳の年には、安倍政権が打ち出した「アベノミクス」により、蛇のように「柔軟な金融政策」、「大胆な財政出動」、そして「成長戦略」という3本の矢で、日本経済に新たな活力を吹き込もうとしました。この経済政策は、長引くデフレからの脱却を目指し、「巳」年にふさわしい変革の年の幕開けとなりました。今年は「大阪万博」開催の年です。「乙巳」は、「努力を重ね、物事を安定させていく」といった縁起のよさを意味しています。当組合も「巳」にふさわしく「柔軟」に皆様の事業の効率的な運用のお役に立てますよう全力で取り組んでまいりますので、倍旧のお引き立てを宜しくお願いいたします。結びに、本年が皆様にとりまして、輝かしい年となりますことを心からお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。

二〇二五年元旦

## ポルシェから搬送車、ダンプ、保険、クレープまでおまかせ下さい

北海道の老舗放送局HBCラジオから、「クレープを売るついでに車を売っています」との中継が流れてきた。「アイ・ジャパングループ」の会長の声に違いないと心が躍った。

アイ・ジャパングループは自動車販売の「株式会社アイ・ジャパン」、車両輸送の「有限会社安達興業」、不動産賃貸及び保険代理店の「株式会社AJ-home」からなる自動車関連事業を主業としている企業グループです。



ここ最近は、同社が札幌市北区新琴似幹線沿いに開設した「会長のモチモチクレープ」が大人気で、本業を凌駕する勢いとのことです。クレープを購入したお客様からは、「食べきれないくらいのボリューム」、「強面の会長のイラストが可愛い」と大好評となっています。新琴似まで行かなくても、キッチンカーで出張もしてくれますので、各種イベント時には気軽に声をかけてはいかがでしょうか。

株式会社アイ・ジャパン  
有限会社安達興業  
株式会社AJ-home

本社 北海道札幌市北区新琴似町792番地31

電話 011-765-1550



# UC・ETCカードの割引方法が変わります 4%割引からマイレージ還元へ

「UC・ETCカード」の割引方法が、今までの一率4%割引からETCマイレージサービスをそのまま適用する仕組みへと大きく変わります。どのように変わるのが見てみましょう。

## 変更の内容

| 割引名       | 現 行   |
|-----------|---|
| カード単位 割引  | 一律4%割引 (NEXCO道路及び本四高速道路でのカードごとのETC走行額に対して)                        |
| UC平日 朝夕割引 | マイレージ還元額の利用分から平日朝夕割引由来分を組合内部システムで分離し、一月遅れで割引<br>※請求書に平日朝夕関連書類を同封。 |
| 深夜割引      | 割引後の金額をご利用額として表示  |

適用開始年月 令和7年2月ご利用分  
請求書から適用  
※令和7年3月19日発行予定

## 手数料

| 変更後   |
|---|
| ETCマイレージサービスの仕組みに合わせ三種の割引で付与された還元額の利用分をそのまま割引<br>※マイレージポイントは自動還元サービスを利用、還元額は割引率換算で最大約9.1%相当となります。<br>※新たにETCマイレージサービスの登録は必要ございません。<br>※深夜割引はNEXCOの割引見直しに合わせて変更になります。<br>※平日朝夕関連書類は廃止。 |

手数料対象額:NEXCO道路及び  
本四高速道路のご利用額合計  
手数料率:4.1%



新たにマイレージサービスへの登録等を行う必要はありません! 令和7年2月以降も現在のカードをそのままご利用いただけます!

## ETCマイレージサービスとは?

高速道路事業者四社(NEXCO三社と本四高速)が運営するサービスです。四社に加え一部の道路公社等でサービスを利用できます。道路ごとにポイントの付き方が違いますが、ここではNEXCO道路で利用する場合を見ていきましょう。



### 高速料金10円=1ポイント

マイレージに登録しているカードで高速を利用するとポイントが貯まります。  
※組合のカードは全て組合で登録済です。



※制度の詳細はホームページ(<https://www.smile-etc.jp/>)をご覧ください。



5,000ポイント貯まると5,000円分の還元額(無料で高速を利用できる権利)に交換できます。還元額は平日朝夕割引で増えることもあります。  
※ポイントの有効期限は二年です。



還元額は高速料金の支払いに利用できます  
(還元額がある状態で高速道路を利用しても請求されません)。



### 現状のイメージ(カード1枚月額1万円利用)

|   |   |  |
|---|---|--|
| 3月利用分請求書<br>カードNO. 00001<br>利用額 10,000円<br>割引(4%) ▲400円<br>請求額 9,600円 | 4月利用分請求書<br>カードNO. 00001<br>利用額 10,000円<br>割引(4%) ▲400円<br>請求額 9,600円 | 7月利用分請求書<br>カードNO. 00001<br>利用額 10,000円<br>還元額利用 ▲400円<br>手数料(4.1%) 410円<br>請求額 9,600円 |
| ※毎月同額の請求になります。  |   |  |

### 令和7年2月以降のイメージ(カード1枚月額1万円利用)

|   |  |  |
|---|--|--|
| 3月利用分請求書<br>カードNO. 00001<br>利用額 10,000円<br>割引(4%) ▲400円<br>請求額 9,600円 | 4月利用分請求書<br>カードNO. 00001<br>利用額 10,000円<br>還元額利用 0円<br>手数料(4.1%) 410円<br>請求額 10,410円 | 7月利用分請求書<br>カードNO. 00001<br>利用額 10,000円<br>還元額利用 ▲5,000円<br>手数料(4.1%) 410円<br>請求額 5,410円 |
| ※還元額を利用した月は請求額が少くなります。  |  |  |

## 組合UC・ETCカードのメリット

組合の請求書がインボイスに!  
利用証明書(簡易インボイス)の保存も不要!

マイレージの登録や  
管理の手間が不要!

高速道路専用の請求書が毎月お手元に!  
情報量も豊富で見やすく、電子データでのご提供も可能!

割引方法は変わりますが、今後も組合のUC・ETCカードをご利用下さい!

( 高橋 尚志 )

アドブルー

# AdBlueのご案内

## アドブルー AdBlue とは?

組合員の皆さまはAdBlue(アdblue)をご存じですか。

トラックなどディーゼル車をお持ちの組合員様以外はあまり馴染みのない商品かもしれません。



アdblueを一言で言ってしまうと、排気ガスをキレイにするために一部のディーゼル車に搭載されている浄化システムで使用する尿素水のことです。

## どうして 排気ガスが キレイに なるの?

ディーゼル車が排出する排気ガスには、環境に有害な窒素酸化物(NOx)が含まれています。



浄化システム搭載車は、システムから排気ガスにアdblueを添加しアdblueに含まれるアンモニア(NH3)と化学反応させることで、NOxを環境に無害な窒素と水に分解しています。

組合でも取扱いしています 一時品薄になったアdblue、組合でも組合員価格で取扱いしておりますのでアdblueを使用されている組合員様はこの機会にご検討下さい。

## 価格表

| 商品名・規格                          | 1ℓ当たり(税込) | 価格(税込)         |
|---------------------------------|-----------|----------------|
| ①バックインボックス(BIB10ℓ) 最低購入単位:10箱以上 | 143円      | 1,430円/10箱     |
| ②バックインボックス(BIB20ℓ) 最低購入単位:5箱以上  | 125.4円    | 2,508円/5箱      |
| ③ドラム(200ℓ) ※一部地域の組合員様のみ         | 119.9円    | 23,980円/200ℓ   |
| ④IBCタンク(1,000ℓ) ※一部地域の組合員様のみ    | 94.6円     | 94,600円/1,000ℓ |

## 注意事項

・バックインボックスは、一部の離島を除き配達が可能です。  
・ドラムとIBCタンクは専用ローリー車が配達しますが、組合提携先工場から配達できる地域に限られます。  
配達可能地域につきましては組合までお問い合わせ下さい。

## バックイン ボックス (BIB)



20ℓ 10ℓ

持ち運び簡単な  
お手軽サイズです。  
内袋はポリエチレン製で  
専用ノズルを  
同封しております。

## IBCタンク

1,000ℓ



少ないスペースでの  
保管が可能です。  
自重落止式ホース(3m)が  
付属になります。  
タンクスタンドや流量計等  
オプションがございます。  
ご希望の場合は組合まで  
お問い合わせください。

( 高橋 尚志 )

# 平日朝夕割引の見直しに向けて

「通勤バス」の社会実験が行われています

## 「通勤バス」社会実験実施の経緯

平日朝夕割引の見直しについて、国交相の諮問機関「国土幹線道路部会」令和3年8月の中間答申では、次のように示されました。

### 現行の料金割引の主な課題

- ・多様化する勤務形態に対応していく必要
- ・通勤時間帯の一部高速道路の混雑

### 見直しの方向性

- ・割引適用時間帯に関する条件の見直し
- ・前後の時間帯への分散を図るなど工夫

2024年4月より、一年先行してスタートしていた石川県に加え全国五道県(北海道、新潟県、山梨県、香川県、長崎県)の各エリアで「通勤バス」の社会実験が行われています。実施期間は残り少なくなっていますが、指定区間を利用する組合員様はご利用をご検討されてはいかがでしょうか。

### 概要

走行する曜日や時間帯の制限がなく、ご利用月の月初から月末までの1ヶ月間、**各日最初の3回までの走行に限り、指定区間に最大50%割引**でご利用いただける期間限定の社会実験です。

**実施期間** | 2024年4月1日(月)~2025年3月31日(月)

**対象車両** | ETC無線通信により指定区間を走行する軽自動車等および普通車

**登録できるカード** | ETCクレジットカード、ETCパーソナルカード ※ETCコーポレートカードは登録できません。

### 指定区間

| エリア | 対象IC・指定区間  |
|-----|--|
| 北海道 | E5 道央道 札幌南IC↔北広島IC～千歳ICのうちいずれか1ICの間(4IC間)  |
| 新潟県 | E17 関越道 長岡IC、E8 北陸道 中之島見附IC、三条燕IC、新潟西IC、<br>E49 磐越道 新潟中央ICおよび E7 日本海東北道 新潟亀田ICの各IC間(12IC間)<br>※ただし、新潟西IC、新潟中央IC及び新潟亀田ICの各IC間は除く                            |
| 山梨県 | E20 中央道 大月IC、一宮御坂IC、甲府昭和IC、韮崎IC、須玉ICおよび長坂ICの各IC間(15IC間)  |
| 石川県 | E8 北陸道 加賀IC～金沢森本ICの各IC間(47IC間)   |
| 香川県 | E11 高松道 白鳥大内IC、高松中央IC、高松檀紙IC、高松西IC、坂出ICおよび善通寺ICの各IC間(10IC間)<br>※ただし、E30 濑戸中央自動車道と連続して走行する場合は、対象外   |
| 長崎県 | E34 長崎道 長崎IC、長崎多良見IC、諫早IC、大村ICおよび E96 長崎バイパス 川平ICの各IC間(14IC間)<br>※川平ICは、川平本線料金所を通じる場合を含む<br>※長崎県道路公社が管理する E34 ながさき出島道路または川平有料道路と連続して走行する場合は、当該道路の通行料金が別途必要 |

### 注意事項

- ・本割引を利用するには事前申し込みが必要です。各月道県ごとのモニター数に上限があり先着順です。
- ・本割引が適用されるご利用は、休日割引と深夜割引の適用対象外、平日朝夕割引は申込月のすべてのご利用が適用対象外になります。

この社会実験の効果や課題を検証の上、平日朝夕割引見直しについて検討が進められるようです。

この内容では現在の平日朝夕割引と比較して、曜日・時間帯に関係なく割引が適用になる反面、

ETCコーポレートカードが対象外になる、車種が限定されているなどのデメリットがあります。

どのように割引見直しの検討が進められるか今後も注目です。



(高橋 尚志)

Association NEWS

Great Car File

名車ファイル

vol. 31

## 3代目トヨタ ダイナ RU/JU/BU10、12、15、HU15

【1969年～1977年】

強烈無比の5R型98馬力ガソリンエンジン、  
鋼の心臓B型ディーゼルエンジン登場

1969年2トン級トラックトップセラーの「トヨタ・ダイナ」が3代目にフルモデルチェンジ、生産も関東自動車工業から岐阜車体工業に移された。「トヨベットトラック」から続くK型シャシーからU型シャシーに一新、兄弟車「スタウト」と袂を分けた。ガソリンエンジンは、2代目「RK170」からロールオーバーした「2000cc5R型93馬力」、ディーゼルエンジンは、スケールアップした「2500cc2J型70馬力」を搭載した。最初のマイナーチェンジで「5R型エンジン」を98馬力にパワーアップ、3トンクラスを新設、3600cc100馬力の「H型6気筒ディーゼルエンジン」を搭載するなどディーゼルエンジンもアピールする戦略をとった。ボディーデザインは「クジラ・クラウン」と言われた「MS60」のイメージとしていた。エンジンバリエーションでは他社を圧倒するも、ダイナのディーゼルエンジンは、クラウン譲りの「3R型ガソリンエンジン」をベースとしたものだった。このエンジンは経済性、静粛性に優れていたが、ディーゼル専業各社に対してドライバビリティーの面では見劣りしていた。

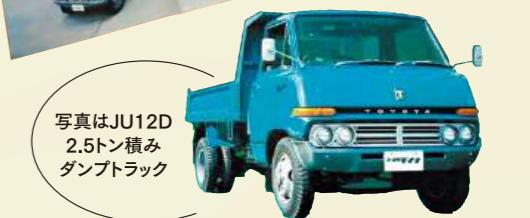
1973年ついに「B型3000cc85馬力ディーゼルエンジン」が3度目のマイナーチェンジで搭載され、状況は一転する。カタログには大きく「BU」登場と標記され「B型エンジン」搭載車一色となっていた。トヨタは1968年にダイハツ工業と業務提携を行っていたことから、B型エンジンの設計の一部と生産をダイハツ工業に委託したと公表されているが、エンジンフィーリングは「ダイハツDG型エンジン」に酷似していることから、基本的にはダイハツのエンジン技術が使われていると思われる。「B型エンジン」は従来のディーゼルエンジンのイメージを一新させるものでアクセルに余裕があり、アクセルのべた踏みは無くなったり。特に上り坂での3速シフト15キロから60キロまでの加速は俊逸で、「セリカ」、「スカイライン」等のGTカーもバックミラーの中で遠くに消えていった。「B型エンジン」はその後「ランドクルーザー」、「コースター」にも搭載され、トヨタ商用車の屋台骨を30年にわたって支えることとなる。



写真はRU10  
2トン積み  
標準ボディ



MS80クラウン風の  
マスクフェースとなった  
4度目のマイナーチェンジ



写真はJU12D  
2.5トン積み  
ダンプトラック

シャシーレイアウトは、初代から「セミキャブオーバー」にこだわっていたが、業務提携先のダイハツ工業の2トントラック「V200」も同様のレイアウトであったことから、キャビンを提供することで「ダイハツ・デルタ」が誕生するなどダイハツ工業との提携の中で最大の成功と言われた。3代目「ダイナ」は大ヒットとなり、日野自動車からエンジン供給を受けた4トン車にも「マッキー・ダイナ」の名を冠するほどの力の入れようであった。「U系ダイナ」はその後「フルキャブオーバー化」され「トヨエース」を統合、「日野デュトロ」を含めたトヨタグループトラックの礎となり発展していくことになる。

Great Car File

(岩田 一典)